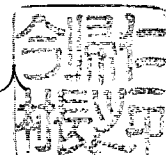




今 建 第 506 号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 殿

今帰仁村長 與那嶺幸人



今後の道路行政についての意見・提案について

平成20年9月19日付、国道企第37号で依頼のありました標記の件について、
別紙のとおり意見・提案いたします。

今後の道路行政についての意見・提案

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

沖縄県 今帰仁村

- (1) 道路整備計画は、車道・歩道整備と併せて、道路本体の排水整備を中心に計画されているが末端排水処理を含めた計画にすべきである。現状では、道路整備後、末端排水が機能してないため、台風、大雨等のたびに、道路冠水による通行不能、床上・床下浸水、又、住宅地、農地等への雨水の流入により、被害を受けていて、村民からの苦情がたえない状況にあります。そのため、道路からの排水がうまく機能するよう国道・県道本体の排水処理だけでなく末端排水の処理までを含めた整備計画にするよう要望します。
- (2) 村道からの国道・県道への取付工事をする場合、事前に取り付協議がこまめにされて意志疎通が図られていますが、国道・県道工事の場合、村道への取付部分の村への説明が十分になされていないと思います。村の要望等を生かすためにも、もっと意志疎通を図る必要があると思います。

今後の道路行政についての意見・提案

② - 1 地域の現状と抱える課題

沖縄県 今帰仁村

○現状 (1) 本村の国道の一部区間において、台風、大雨等で通行不能や住宅地、農地等への浸水があり、村民よりの苦情がたえない。 (2) 道路から、公共施設・住宅等への進入に伴う境界ブロックの段差解消 (3) 電線の地中埋設について	○課題 (1) 道路排水断面の再検討及び末端排水路の整備 (2) 車椅子利用者等にとっては大変な身体的負担となっており、その解消が必要である。 (3) 世界遺産や歴史的建造物等に隣接している道路は景観上も無電柱化が必要である。
---	---

今後の道路行政についての意見・提案

② -2 地域の目指すべき将来像

沖縄県 今帰仁村

豊かな生活を過ごすためには、社会基盤整備、取り分け生活道路・産業交通道路等の機能を充実させることが重要と考えています。その重要性は今後においても大きく変わるものではないと認識されます。道路の供用開始後の維持管理、特に排水溝へのゴミの除去、雑草刈り等が必要である。また、歩道に植栽される植樹柵からの気根が上部に張り出し、歩道面の凹凸が見られ、歩行に支障を来している箇所もあります。特に障害をもっている方々にとっては不便が生じている。

鉄軌道を有しない北部地域では、幹線道路整備は必要であり、また生活圏、産業振興面からしても安全な道路建設は有用であります。

今後の道路行政についての意見・提案

③ 道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

沖縄県 今帰仁村

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・ 地域活力の向上	古宇利横田原線道路改築事業	生活道路としての機能を充実させるとともに、交通安全の確保と観光振興及び地域振興が図れた。	